

丸忠物産有限会社 人材事業部 (HR)

【景品表示法】ステマ (ステルスマーケティング) / 表示リスク
社内チェックリスト (人材紹介・登録支援機関LP/採用マーケ向け)

更新日: 2026-05-23

対象: 人材紹介・登録支援機関のWeb担当/営業責任者/マーケ責任者/現場責任者

目的: LP・SNS・口コミ・導入事例の「炎上」「措置命令」「信用毀損」を避ける

※本資料は、消費者庁の一次情報 (告示・運用基準・Q&A等) に基づく一般的な整理です。

※個別の表示が規制対象となるかは、表示内容・関与の実態・媒体・表示位置等により変わります (個別確認が)

0. まず結論 (ここだけ押さえる)

- 「口コミ/レビュー/体験談/導入事例/インフルエンサー投稿」に、事業者が表示内容の決定に関与していな
- 関与がある可能性がある場合、一般消費者が見てすぐ分かる形で「広告/PR/プロモーション」等を明瞭に表
- 「成果」「費用」「支援費削減」「最短〇日」等の数値・比較は、根拠 (条件/算出方法/対象範囲) を同ペ
- 相談導線 (無料相談/面談予約) 周辺の強い訴求ほど、表示根拠の管理を強化した

1. ステマ（ステルスマーケティング）規制：該当しやすいパターン

「第三者の声に見えるが、実は事業者の表示」という状態がリスクになります。

- 体験談の投稿文を事業者が作成/修正した（テンプレ配布・文言指定・ハッシュタグ指定を含む）
- 投稿の対価（現金・割引・ギフト・クーポン等）を提供し、表示上はそれが分からない
- インフルエンサー/アフィリエイターに依頼しているが、PR表示が不明瞭（見落とされる位置/小さすぎる等）
- 社員・関係者が「一般ユーザーのふり」で投稿している（所属や関係性の不表示）
- 口コミサイトに「星5を条件」とするような評価の条件付けがある（個別確認が必要）

「LPでよくある該当例」

- お客様の声（写真・社名伏せでも）を掲載するにあたり、事業者が文言を整えたがPR表示がない
- 採用成功ストーリーを記事化する際、事業者側で成果を誇張した表現に編集している（優良誤認/有利誤認）

2. PR表示の基本：見てすぐ分かる・本文の近く・消えない

- 「広告」「宣伝」「プロモーション」「PR」等、誰が見ても分かる用語を用いる
- 表示は、投稿本文や見出しの近く等、一般消費者が気付く位置に置く（ツリー/リプライ/末尾のみ等は注意）
- スマホ表示で確認した（折り返しで見えなくならないか、スクロールしないと見えない位置にないか）
- 動画の場合は、冒頭で表示されるか、視認できる時間があるかを確認した（個別確認が必要）

3. 優良誤認・有利誤認：人材紹介LPで事故が起きやすい表示

※ステマ以外にも、不当表示（優良誤認・有利誤認など）に該当すると措置命令等の対象になり得ます。

「優良誤認（例：品質・内容の誤認）になりやすい」

- 「どこよりも高い定着率」「離職ゼロ」など、根拠のない断定
- 「全業界対応」「全国対応」など、実態とズれる表現
- 「在留手続きまで丸投げOK」など、権限・役務範囲の誤認を招く表現（個別確認が必要）

「有利誤認（例：価格・取引条件の誤認）になりやすい」

- 「完全無料」「追加費用なし」など、条件付きなのに条件が見えない
- 「補助金で実質0円」など、対象者/要件/申請可否が不明瞭
- 成果報酬・返金条件・解約条件が、分かりやすく示されていない

4. 事業者内の運用（チェック体制）-“公開前”に止める

- ①原稿作成：主張（成果/価格/比較）の根拠URL・証跡（社内資料でも可）を添付するルールにした
- ②法務/責任者レビュー：PR表示要否、数値根拠、条件表示の漏れを確認する
- ③公開前チェック：スマホ/PCで表示位置を確認（PR表示が折り返しで消えないか）
- ④公開後監視：口コミ/投稿の運用変更（編集・削除依頼等）をした場合は再点検

5. 公式一次情報（必ず最新版で確認）

- ・ 消費者庁：ステルスマーケティングに関するQ&A
https://www.caa.go.jp/policies/policy/representation/fair_labeling/faq/stealth_marketing/
- ・ 告示（令和5年内閣府告示第19号）「一般消費者が事業者の表示であることを判別することが困難である表示」
https://www.caa.go.jp/policies/policy/representation/fair_labeling/public_notice/assets/representation_cms216_230328_07.pdf
- ・ 運用基準（令和5年3月28日 消費者庁長官決定）
https://www.caa.go.jp/policies/policy/representation/fair_labeling/guideline/assets/representation_cms216_230328_03.pdf
- ・ （参考）措置命令の事例（有利誤認等の参考）
<https://www.caa.go.jp/notice/entry/045622/>